

同窓会会員の皆様へ

新たなる第一歩を刻む

同窓会新会長 中磨輝美



同窓会報
むすせき

母校教育のすばらしさ

東日本大震災より早四ヶ月が過ぎ去ろうとしています。連日テレビや新聞等で放映されている被災地の状況を目にすると、被災者の日々を送っている被災者の方々の心情はいかばかりに、苦難な日々を送っている被災者の方々の心情はいかばかりに、心よりお見舞い申し上げると共に、ひたすらに一日も早い復興を祈るばかりです。

ある新聞に「大津波の日の夜輝くばかりの満天の星が壊滅した地域を煌々と照らしていた。まさに大自然は冷徹である。しかしそのままの自然のお陰を蒙った私たちが生かされていることを伝えていかなければならぬ」との神社関係被災者の言葉が紹介されました。私は、この言葉の深さに感銘し、確かに先

心の引き締まる思い

木高校ではなかろうかと、強く感じている今日この頃です。

草創期ころの思い出

私が母校を卒業したのは昭和三十九年です。もう四十九年が過ぎ去ったことになります。若いつもりが年齢を感じるこの頃ですが、何故か今でも高校時に就任することになりました。

大栗会長には多年に亘り、会の興隆・発展のために尽力されましたが功労に対し、衷心より敬意を表する次第です。同時に新会長として心の引き締まる思いで一杯です。



私もまだ日光一荒山神社で現役にて神明奉仕をしており、今まで役員に名を連ねながらあるので、会長としての任の重さを感じて、果たして大栗会長のようにできるのかと一抹の不安は禁じ得ません。しかし、お引き受けした以上はその意志を引き継いで、役員の皆様方の連綿と受け継がれてきた日本人の教育がなされているのは、母校の國學院大學

心を一つにして

その母校も昨年めでたく創立五十周年を迎えたとのことです。本当に喜ばしいことです。同時に月日の流れの早さに驚くばかりです。今や國學院大學栃木学園となり短期大学、高等学校・中学校・幼稚園を合わせて約一千四百余名が学び、卒立った学生、生徒、園児数も約五万九千余名を数える県下屈指の教育機関となりました。それ故に、同窓会の果すべく役割・使命もより重要になってきます。

創立五十周年を期して、建学の精神に基づいた不動の教育理念のもと、今後更に飛躍されることを祈念しつつ、会員の皆様方の一層のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

者 大学校会
行院等
國 栃木高窓同
(〒 328-8588)
栃木市平井町608番地
電話 0282-22-5511

第34号

私もまだ日光一荒山神社で現役にて神明奉仕をしており、今まで役員に名を連ねながらあるので、会長としての任の重さを感じて、果たして大栗会長のようにできるのかと一抹の不安は禁じ得ません。しかし、お引き受けした以上はその意志を引き継いで、役員の皆様方の連綿と受け継がれてきた日本人の教育がなされているのは、母校の國學院大學

本当に喜ばしいことです。同時に月日の流れの早さに驚くばかりです。今や國學院大學栃木学園となり短期大学、高等学校・中学校・幼稚園を合わせて約一千四百余名が学び、卒立った学生、生徒、園児数も約五万九千余名を数える県下屈指の教育機関となりました。それ故に、同窓会の果すべく役割・使命もより重要になってきます。

創立五十周年を期して、建学の精神に基づいた不動の教育理念のもと、今後更に飛躍されることを祈念しつつ、会員の皆様方の一層のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

集いの会

毎年恒例となつた「卒業三十周年集いの会」が、昨年十八期生によって盛大に開催された。

平成二十二年十一月二十七日

(土) 正午より栃木グランドホ

テルを会場とし、母校から木村

好成前校長(現・理事長)、

古口敏夫前教頭、大栗利夫前同

窓会長を来賓に迎えてスタート

した。まず渡邊俊夫実行副委員

長の開会の辞に始まり、次いで

早世を惜しまれる同期生の御靈

に黙祷を捧げた後、実行委員長

の中村正則氏(元生徒会長)の

挨拶、来賓挨拶、さかはし矢波

氏(東京フィルハーモニー・フル

ト演奏と続き、小関真奈美実行

副委員長の音頭で乾杯、歓談と

なつた。

最後に全員で校歌を斉唱し、

中澤正之実行副委員長による手

締めと、小澤嘉尚実行委員の閉

会の辞をもって会は終了した。

小澤氏は「社会の中核にいる我々

の世代は、次の子供たちの世代

をしっかりと育てる責任がある。

時間を共にした中で培つたもの

を社会に還元して生きたい。」

と熱い想いを語った。



30年ぶりの恩師との再会

卒業生作家展

平成二十二年十一月九日(火)～十一月二十日(土)まで、栃木学園教育センターにおいて高等学校同窓会主催の「卒業生作家展」が開催された。

大高正希(普十一期)陶芸
藤原郁三氏に師事。
会田正子(普十八期)陶芸講座講師。

現在、東陶会会友、筑西市陶芸講座講師。

現在、ヴァーグ学園東京校陶芸講座講師。

トールペイント

五月女佳織(普三十八期)日本画

松本哲男氏に師事。

平成二十二年東京藝術大学大学院美術研究科修了。

絹谷幸一氏に師事。

北川瑤子(普三十九期)陶芸

藤原郁三氏に師事。

現在、Gallery Terra 陶芸講座講師。

油彩画

綱谷幸一氏に師事。

現在、Gallery Terra 陶芸講座講師。

Tokyo 所属。

北川瑤子(普三十九期)陶芸

藤原郁三氏に師事。

現在、Gallery Terra 陶芸講座講師。

油彩画

綱谷幸一氏に師事。



五月女佳織(日本画)左



五月女佳織(陶芸)



五月女佳織(油彩画)



五月女佳織(彫刻)



國學院大學栃木學園理事長
木村好成先生は、平成二十三年三月三十一日付で校長職を退任され、今年度より理事長職に専念されます。

影山博先生が高等学校・中学・高校に就任されました。

中学校第五期卒業生でもあり、長年に亘って学園の中 心的な役割を果たされてきた先生の下、新体制となつた中 学・高等学校の今後益々の発展が期待されます。

新たな一步を踏み出す

今年三月にご退職された四名の先生方に、それぞれの教師生活を振り返っていただき、今現在の思いを語っていただきました。

本学園創設から発展まで深くかかわってこられた先生方の熱い思いがうかがえます。



赤塚徹

学園誕生の頃のこと

學園担当理事
幼稚園児長

栃木市立には栃木県初の
強い要請を受けて、この太平台
に昭和三十五年四月國學院大學
が附属高校すなわち、栃木学園
を設置してから昨年創立五十周
年を閱ました。

びに設置に係わった全ての方々
が、それぞれの立場で多くの困
難を克服して仕事を成し遂げら
れたお陰で、その年に開校でき
たことを忘れてはならないと思
います。

誘致のために栃木市は三ヶ所の候補地を用意しましたが、國學院大學の立地条件を満たすものではありませんでした。これらの候補地は、土地面積や交通の便などを考えると将来性に乏しかったのです。栃木市は困窮しました。断られるこつとを覚悟

十二月から昼夜兼行で校舎敷地の整地を開始、年が明けて特別教育館建築に着手、入学試験実施等と開校に向けての事業が急ピッチで遂行されました。四月十一日付けで設置が認可され、挙げて取り組み一ヶ月余りで完了させました。

界と國學院大學とが正式に誘致
話のテーブルに就いたのは昭和三
三四年六月でした。そして國
學院大學理事会が設置の決議を
したのが九月末です。財源の確
保や土地買収などの事前の根回
しがあったことは否定しません
が、土地買収は担当者が総力を

私立高校誘致は昭和三十二年頃から喫緊の課題として検討されておりました。

でこの太平台を候補地として視察をお願いし、了承を得たのです。この太平台は太平山頂から派生した丘陵地で、南北両側に水田を擁し将来拡充発展が可能な地形でした。

翌々日の十三日栃木市中央公民館において第一回入学式を挙行いたしました。

す。
これから創立百周年に向かって学園と共に高校同窓会のさらなる発展を念じております。



石塚透

「それがいつでも何でも、手に入れることができるようにして、やることだ」と言っています。飢える時にこそ、食べ物のおいしさ、ありがたさなど、本当の価値を知ることができるのだと思います。

り、実をつけたりするものは肥料をやりすぎないこと、また植物の種類によるかも知れませんが、水をやり過ぎない方が良い花をつけ、実をつけることを知りました。当然のことながら水・肥料は必要ですが、やり過ぎはマイナスに作用する場合が多いのです。「過ぎたるは及ばざるが如し」です。子どもの生育も、植物の成長も過保護はいい結果につながりません。

十五年十月九日発行の校報・創刊号に、「喜びの日に生徒諸君に」と、題して掲載されておりますので紹介します。

「前文略—この山・あの坂水道の一滴の水にも諸君達の氣付かない、思いもよらないような御厚意が一つ一つ染込んでいる事を忘れないで更めて諸君に注がれた愛情の深さを味わって欲しいと思う。諸君は第一回の入学者で当然第一回の卒業生となり、学校の育ち行く中に草創の喜びも哀しみも共に分かって行く運命にあります。

どうか、今日の良き日を喜ぶと共に、諸君達の為にここ迄築いて下さった関係の方々に対し、深い感謝の気持ちを表わしていただきたい。以下略」と。

國學院に奉職して五十年。生徒・父母亲に恵まれ、大過なく教鞭を執ることができたことを喜んでいます。四月から、「晴耕雨読」を夢見て、新しい生活設計を描きましたが、厳しい現実の壁に突き当たり四苦八苦ししています。しかし、少しずつスタートした「晴耕雨読」の中で、素人の少ない経験の上の思い込みかも知れませんが、花が咲いたり、実をつけたりするものは肥料をやりすぎないこと、また植物の種類にもよるかも知れませんが、水をやり過ぎない方が良い花をつけ、実をつけることを知りました。当然のことながら水・肥料は必要ですが、やり過ぎはマイナスに作用する場合が

ることなく、言われたことや些
摘を、素直に受け入れようとす
る心や態度が必要です。それによ
つて自分の殻を脱皮して、漸
しく大きく成長できるのです。
人間は、謙虚な心で、出会った
人と接し、感化を受けることによ
って人間として大きく成長す
るのだと言われます。出会いは
偶然的な面が多いですが、自ら
創り出すこともできます。豊か
な出会いを願いながら、また一
歩、成長して行けたらと思つて
います。



古口敏夫

高校教頭

花舞台

の状況に翻弄されながら必死に生きている。気が付けば今日は昨日とはまったく異なる舞台に立っているのだ。喜劇を演じた翌日には悲劇を演じている。人々は自分の意思とはまったく違った役柄の主人公を人生劇で務めたりもする。

私が久我山高校で佐々木先生に面接を受けたのは昭和三八年。およそ試験といった類のものではなかった。私の生まれた県北の山村に行つたときの話を楽しんでいた。私がそれまで

佐々木周二学園長ご逝去



卷之三

佐々木周一先生が、四月二十日（火）午前八時三十分に九十八歳十ヶ月のご生涯を終え、永眠されました。

学校が開校されると、初代校長に就任され、昭和三十八年に学校法人國學院大學柄木学園が設立されると常務理事となり、学園の中心として発展に尽瘁されました。以後も幼稚園を開設し初代園長に就任が開学すると、学監となられた。その後昭和六十年に本

学園の理事長に就任。平成八年に退かれた後は、名誉校長に推戴されました。昨年、本学園は創立五十周年を迎えたが、佐々木先生のご尽力なくしては、今日のような発展は成し遂げることができなかつたでしよう。

佐々木先生の訃報が入ると、本校中庭の佐々木周一先生彌生徒はそれぞれ、佐々木先生の冥福をお祈りした。

**相
地歴公民科
千恵子**

昭和四十九年十二月、私は全校マラソンの大会途中監督係がゴルフ場の辺りになっていた。生徒が出発する前、途中監督係の教員は学校のマイクロバスに乗って出発し、順次決められた場所で降りて、生徒が走るのを見守るのである。そのバスの中での事、初めて目にする周囲の景色で、



相
千惠子

地歴公民科

てかけておく稻掛けのことと、一説には田舎の語源とも言わわれている。この当時、学園の近くにはまだ稻田も多く、「稻架」の姿も残っていた。都會育ちの教員が田圃を見て「わーきれいな草が生えている。何という草ですか。」と聞いたという話がある。

今月二日に、
原紀浩先生
本校をご退
職された菅
学級担任を務められた他、テニ
が、五月十七日にスキル性胃
癌により京都の病院にて急逝
された。享年八十五歳。

先生は、自衛隊学校に勤務
された後、本校教諭となられ、
学級担任を務められた他、テニ
になっていた。

佐々木周一先生が今年四月二
六日逝去された。たとえ「花舞
台」からいったん降りても、先
生の作られた「花舞台」は永遠に
残るのである。一応定年を迎
た私も、その舞台の一端で「佐々
木先生」を語り継ぐ機会を与え
られているのがとても嬉しい。

茹田の風景に驚いて「あー、イ
ナカだわ。イナカがある。」と
声を上げた。同乗していた先生
が「どうせ朽木は田舎ですよ。」
と憤慨していらした声が今でも
耳に残っている。唯私が驚いた
イナカは「稻架」のことで、「稻
架」は「はさ」「はぜ」とも呼
び、刈った稲を束ね穂を下にし
てかけておく稻掛けのことと、
一説には田舎の語源とも言われ
ている。この当時、学園の近く
にはまだ稲田も多く、「稻架」
の姿も残っていた。都会育ちの
教員が田園を見て「わーきれい
な草が生えている。何という草
ですか。」と聞いたという話が
ある。

生徒会館の崖の下にあるため
池は、創立当初、冬になると早
朝にスケートを楽しむことが出
来る位、厚く凍結したという。

菅原紀浩先生急逝



今年三月に、

ス部顧問、校報編集にもご尽力され、校内百人一首大会では長年詠み手としてご活躍された。

桜は幹を太らせている。学園前から眺める太平山の桜並木も変わらない。先日も卒業生が櫻を回りながら、「昔はシダなぞ生えていたなかつた。」と幹を撫でていた。又、桜の下で「秋の清扫が大変だつた。」と語る卒業生もいる。星霜移り人は去るが、桜や櫻は変わらず卒業生を迎えてくれるだろう。

毎日の通勤の中で麦秋を実感し、
蕎麦の花に感動した。校庭の廻
りには名も知らない野草が溢れ
ていた。野草を摘んで植竹先生
の処に持っていくと、立ち所に
名前を教えて下さった。短い通
勤距離ではあったが、自然を感
じることが出来るのが嬉しかっ
た。

進学状況

**現役合格率
97.4%、國大合格率**

100%

大現役合格率が九
七・四%と健闘し、

会費納入者芳名

【平成二十二年度分】

1

名

8

十一

4
著

六

平成23年度現浪別合格人数一覧

合格校	現役	入済	計
慶應義塾大学	166	0	166
秋田大学	3	0	3
宇都宮市立大学	10	1	11
愛媛大学	1	0	1
お茶の水女子大学	1	0	1
北見工業大学	2	0	2
群馬大学	6	1	7
埼玉大学	1	2	3
佐賀大学	1	0	1
信州大学	1	0	1
千葉大学	1	0	1
筑波大学	1	1	2
電気通信大学	1	0	1
東京医科大学	1	0	1
東京海洋大学	0	1	1
東京農業大学	0	1	1
東北大	1	0	1
長崎大学	1	0	1
新潟大学	2	0	2
一橋大学	1	0	1
弘前大学	1	0	1
福島大学	2	0	2
宮城工業大学	1	0	1
山形大学	3	0	3
金沢大学	1	0	1
青森公立大学	1	0	1
鶴岡公立大学	12	0	12
熊本公立大学	1	0	1
群馬県立女子大学	1	0	1
埼玉県立大学	1	0	1
群岡県立大学	0	1	1
高崎経済大学	7	0	7
鹿児島文理科大学	1	0	1
富山県立大学	1	0	1
名寄市立大学	1	0	1
福島市立大学	1	0	1
前橋工科大学	2	0	2
名桜大学	4	0	4
山梨県立大学	2	0	2
防衛大学校	7	0	7
國公立大学計	85	8	93
青山学院大学	5	0	5
麻布大学	1	0	1
足利工業大学	1	0	1
駒澤学園女子大学	3	0	3
跡見学園女子大学	1	0	1
辰巳林業大学	1	0	1
大妻女子大学	2	0	2
嘉悦大学	1	0	1
学習院大学	3	0	3
神奈川県立大学	5	1	6
神奈川工科大学	0	5	5
金沢工業大学	1	0	1
川村学園女子大学	5	0	5
理工平野大学	0	1	1
関東学院大学	2	0	2

合格校	現役	准入	計
関東学園大学	2	0	2
京都産業大学	1	0	1
共立女子大学	1	0	1
杏林大学	2	0	2
桜美林大学	2	0	2
國立音楽大学	1	0	1
久留米大学	0	1	1
群馬医療福祉大学	1	0	1
群馬・ベース大学	1	0	1
慶應義塾大学	1	0	1
恩賜法政大学	1	0	1
工学院大学	2	0	2
神戸国際大学	2	0	2
国際医療福祉大学	15	0	15
国際武道大学	1	0	1
国士館大学	1	0	1
鶴洲大学	8	2	10
埼玉医科大学	2	0	2
埼玉県立大学	1	0	1
埼玉工業大学	3	0	3
作新学院大学	4	0	4
自治医科大学	2	0	2
美英女子大学	4	0	4
芝浦工業大学	7	0	7
秀明大学	1	0	1
淑德大学	2	0	2
慈恵大学	2	0	2
城西大学	5	0	5
昭和女子大学	1	0	1
昭和医科大学	1	0	1
女子栄養大学	1	0	1
杉野歯科大学	2	0	2
關東防災理工科大学	1	0	1
成蹊大学	1	1	2
成城大学	5	1	6
聖心女子大学	2	0	2
泉ヶ丘女子大学	3	0	3
聖心大学	5	0	5
清和大学	1	0	1
修道大学	7	1	8
洗足学園音楽大学	1	0	1
創価大学	0	1	1
大正大学	1	1	2
大東文化大学	4	2	6
高崎健蔵福祉大学	2	0	2
拓殖大学	2	0	2
玉川大学	3	0	3
千葉工業大学	3	1	4
中央大学	0	3	3
京都市立大学	0	1	1
つばさ国際大学	1	0	1
観光学大学	1	0	1
帝京大学	18	0	18
帝京国際大学	2	0	2
帝京平成大学	2	0	2
横濱保健大	4	0	4
東洋大学	9	0	9
東京医科歯科大学	1	0	1

合格校	現役	浪人	計
東京家政大学	10	0	10
東京工科大学	4	0	4
東京芸術大学	3	0	3
東京国際大学	4	0	4
東京女子体育大学	1	0	1
東京電機大学	6	0	6
東京都市大学	4	0	4
東京工業大学	1	0	1
東京経済大学	4	0	4
東京農業大学	2	0	2
東京理科大学	7	3	10
同志社大学	0	1	1
道都学園	1	0	1
東北学院大学	1	0	1
東洋大学	10	1	11
獨協大学	16	0	16
獨協医科大学	5	1	6
新潟県立農業大学	1	0	1
日本工大	13	4	17
日本工業大学	1	0	1
日本女子大学	4	0	4
日本体育大学	1	0	1
日本保健医療大学	4	0	4
日本医科大学	3	0	3
白百合女子大学	24	0	24
姫路造形大学	2	0	2
文化学園大学	2	0	2
文教大学	8	0	8
文京学院大学	3	0	3
法政大学	5	6	11
武藏大	1	0	1
武蔵大	3	1	4
武蔵産業美术大学	1	0	1
明治大	2	0	2
明治大学	5	7	12
明治学院大学	5	0	5
明治理科大学	2	0	2
明星大学	1	0	1
自白大学	2	0	2
山梨学院大学	1	0	1
立教大学	3	1	4
立正大学	5	0	5
立命館大学	5	1	6
早稻田大	1	0	1
一般私立大学計	383	43	426
国際大学短期大学	13	1	14
青山学院女子短期大学	2	0	2
大妻女子大学短期大学部	2	0	2
国際総合福祉短期大学	1	0	1
埼玉医科大学短期大学	1	0	1
埼玉県立女子短期大学	1	0	1
埼玉女子短期大学	1	0	1
佐野短期大学	3	0	3
女子美術大学短期大学部	1	0	1
福島県立大学短期大学部	0	1	1
短期大学計	25	2	27

二〇一一年センター試験の志願者数は、五五万八九八四人で、前年より五、六一六人増え、三年連続の増加となつた。十八歳人口が減少している中、現役生の大学志願率は上昇傾向にあり、センター試験の現役生志願率を見ても四・五%と過去最高を記録した。浪人の志願者も前年より三五五八人増加した。

りの大幅アップとなつた。不況を背景とした受験生の国公立志向が続いており、理系を中心として難関国公立大志願者の増加が顕著であつた。

また、国公立大一般入試に限らず、一九九〇年以降センター試験利用入試を実施する私立大は増え続け、二〇一年には、五〇四大学一四四七学部に達している。大学進学を目指す学生にとっては、センター試験の重みは増すばかりである。

こうした中で本校は大学・短

大、東京医科歯科大、お茶の水大、筑波大をはじめとして、元宇都宮大に十一名、群馬大学に七名など多数の合格者を輩出した。

五 千 円	16	15	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	16	16	15	15	14	14	12	11	10	9	9	9	8	7	6	6	5	5	5	4	4	3	二 万 円	16	11	三 万 円
匿 名	石 川 次 郎	松 澤 白 合 子	佐 藤 村 本 内 岸 野	飯 寺 高 大	高 由 仁	菊 鎌 武	野 藤 井	嶺 地	田 中 内	阿 久 津	天 海 吉 賀 石 原 今 石 川 惠 美 照 江 貞 子 等	青 木 藤 掛 柏 山 青 福 田 喜 一 子 和 栄 正 廣 和 巳 喜 一 子 祐 子 等	大 根 田 中 山 永 島 仲 根 長 谷 喜 代 一 郎 好 采 茂 夫 宏 憲 二 重 仁 憲 二																									
匿 名	敏 彦 六 六	暎 幸 彥 子 望 充 肇 美 恵 清 美 代 敬 子 郎 司 優 均 哲 司 優 均 哲 司 貞 子 祐 子 等	幸 洋 祐 和 一 清 秀 淳 道 要 司 優 均 哲 司 貞 子 祐 子 等	中 村 館 野 仁 重 憲 二																																		

18 18 18 18 18 18 18 18 18 17 17 17 16 16 16 16 15 14 13 12 12 12 11 10 9 8 8 8 7 6 6 5 5 4 3 1 千円
松寺松程吉山福田吉安奈良野村坂本久美子大出美和浩和祐次圭子利子豊清宣政一亨祐武子天海
島内日本島田吉岡島良納教子久美子智子靜子亮子昌子美子圭子利子正典義祐次圭子利子
寿人利陽和江明美津江光德幸男幸部幸子真理久枝和浩和祐次圭子利子正典義祐次圭子利子
利二

ラグビー部・柔道部の躍進

舞台は全国から世界へ

ラグビー世界交流大会出場

強豪相手に善戦

平成二十三年四月二十八日

(木)～五月五日(木)、福岡県

宗像市で開催されたワールドラ

グビーユース交流大会に出場し
たラグビー部が世界を相手に
善戦した。

この大会はラグビーを通して
国際交流を図ることを目的としている。母校は関東高校新入大
会準優勝、十一年連続十七回目の出場を果たした第九十四回全
国大会(花園)ベスト16等の実

績が評価されて選出された。

同大会は、ラグビー強豪国の
ニュージーランドやイングランド

の海外チームが参加。国内から
は全国大会で両校優勝となつた
桐陰学園と東福岡校を筆頭に國
學院久我山や佐賀工業など十二
校が参加した。

予選リーグでは平成二十三年
花園ベスト四の大坂朝鮮校に66
対7と圧勝する活躍を見せた。
惜しくも決勝トーナメントに進



トライゲッター吉岡征太郎選手

ベルギー国際大会 5位

高松彩香(3年生)

卒業生が、国際舞台で華々
しく活躍しているが、在校
生も負けてはない。

勢いそのままに、同年九月に
開催された全日本ジュニア柔
道体重別選手権大会では準優
勝に輝いた。その実績が評価
され、全日本ジュニア強化
選手に選出されたのである。

初の日本代表としての舞台
は平成二十三年一月二十九日
(土)に開催されたベルギー国
際大会であった。78kg級(二十
歳未満の部)に出演した高
松さんは、予選リーグにおいて、
外国人選手を次々に破り、
全勝で一位通過を果たした。

決勝トーナメントでは準々決

勝でフランス代表に送り出さ

れ、

敗れた。

日本代表としての初出場を

飾った。

ラグビー部関東大会

関東制覇～國學院久我山に快勝

ラグビー部が関東
を制覇した。この快
挙は母校のみならず、
栃木県としても初め
てのことである。し
かも決勝戦で兄弟校
久我山を破っての初優
勝だ。

その後、國學院久我山には1
トライを奪われるも、後半六分
にFB田村熙がトライして突き
放し、見事に初優勝を果たした。
今回の関東制覇により全国大会
のシード権は確実と言う。次は
夢の全国制覇、ラグビー部の益々
の活躍が期待される。

國學院関係者は勿
論、ラグビー界注目
の一戦の舞台は平成
二十三年六月十日
(日)にかけて神奈
川県相模原市の麻溝
公園競技場で行われ

決めての一本勝ち。続く準決
勝では、同じく日本代表とし
て出場した濱砂香澄選手と対
戦。健闘するも指導2をとら
れて惜しくも敗退。順位決定
戦において初出場ながら五位
となつた。



日の丸を胸に(母校道場にて)

ラグビー部が関東
を制覇した。この快
挙は母校のみならず、
栃木県としても初め
てのことである。し
かも決勝戦で兄弟校
久我山を破っての初優
勝だ。

前半八分に敵陣22メートルラ
インから左に展開し、CTB森
田健仁がトライして先制。その
三分後には自陣スクランブルを
つないでWTB吉岡征太郎
がトライして追加点を奪うなど
持ち味である展開力を存分に発
揮した。

その後、國學院久我山には1
トライを奪われるも、後半六分
にFB田村熙がトライして突き
放し、見事に初優勝を果たした。
今回の関東制覇により全国大会
のシード権は確実と言う。次は
夢の全国制覇、ラグビー部の益々
の活躍が期待される。

その後、國學院久我山には1
トライを奪われるも、後半六分
にFB田村熙がトライして突き
放し、見事に初優勝を果たした。
今回の関東制覇により全国大会
のシード権は確実と言う。次は
夢の全国制覇、ラグビー部の益々
の活躍が期待される。

会員だより

三万名を超える卒業生がいろいろな分野で活躍しています。今回は、二名の方に卒業後の歩みや近況、そして将来の夢について寄稿していただきました。



(普10期生)

國學院大學栃木高等学校の同窓生の皆様、私は、十期卒業生の神谷幸伸と申します。私は鹿沼市選挙区から県議会議員に出馬をし、平成十一年に初当選させていただきました。平成二十三年の県議選で四期目の当選をさせていただき、このたび栃木県議会第九十八代県議会議長に就任いたしました。

高校時代の担任の古口敏夫先生をはじめ、鹿沼地区の國學院大學栃木高校同窓会員の皆様の日々頃のご支援、ご指導のお蔭であると、心より感謝申し上げます。

私は、昭和四十五年に本校に入学しました。初めての電車での通学であることもそうですが、それまで鹿沼市だけしか知らない

ました。以来一年、三年と学年
が進み、國學院栃木高校として
初めての理数系・文科系合同の
進学クラスに入りました。私は
理数系でしたが、理数系の授業
では男子生徒だけでしたので、
数学の坂本吉佑先生が夏の暑い
日には、「暑ければ、男子だけ
だから全員ズボンを脱いでもいい
いぞ」とおっしゃり、私もズボ
ンを脱いで勉強した思い出があ
ります。坂本先生の授業は實に
楽しく、嫌いだった数学が好き
になりました。お蔭で日本大学
理工学部建築科に進むことがで
きました。大学卒業後、西松建
設関東支店に就職しましたが、
昭和五十五年に家業の神谷建設
株式会社に戻り、平成十年まで

かつた私がいろいろな地域から集まってきた友人と出会い、はじめはすごく緊張をしていたのを鮮明に思い出します。そして五月の半ば頃と記憶をしていますが、福島県の猪苗代湖畔で新入生研修があり、その頃から友人達と打ち解け、初恋などもあり、高校生活が楽しくなってき

社長を務めました。そして平成十一年に県議会議員に初当選しました。



星熱資料館視察にて(右から5人目)

今後とも変わらぬご支援、ご指導をよろしくお願ひ申し上げます。
(栃木県議会議長)



(並 29 期生)

普通科「十八期生の渡邊八郎でございます。高等学校を卒業してから二十有余年を経て、この度私の人生における一人の恩師とのエピソードと私の自省録を兼ねて寄稿いたします。思い起こせば「昭和」から「平成」へと新しい現代の幕開けとなつた春、高校三年の私は進路に悩んでいました。模擬試験の結果は伸び悩み、常に成績不振で劣等生でありましたが、私の恩師の一人で高校二年から担任であ

る西沢敏先生の二年間に及ぶとても熱心なご指導のおかげで、私は神奈川歯科大学歯学部に推薦入学で進学することができました。卒業が間近に迫ったある日、西沢先生がおっしゃった言葉を今でも忘れずにいます。「不平不満は自分の欲望や願い事が叶わないとき言いたくなるものだ。しかし、責任感の強い者は物事を自分の責任として受けとめるため不平不満にはならない。人間誰しも、何かの目的に向かって最大限の努力した時は、成功すればこの上ない喜びだが、たとえ成功しなかったとしても悔いではなく満足感と爽やかな思い出が残るものだ。臆せず自らに賭けることを見つけてよ! その成果は必ず役に立つはずだ。」この言葉を胸に平成二年の春、國學院大學栃木高等学校を卒立ち神奈川歯科大学へ進学しました。歯学部は教養課程二年、基礎医学課程二年、臨床医学課程一年の六年間で構成され、六年後の歯科医師国家試験に向けて、解剖実習や生化学実験等々のレポート提出を学友と励まし助け合い、時には試験対策を徹夜で勉強しながら頑張りました。高校時代は劣等生ではいましたが、大学の六年間成績は上位でありました。歯科大学

の卒業を間近にひかえ、友人た
ちとその後の進路を基盤にした
歯科学の展望について盛んに語
り合いましたが、自分は歯科に
おける技術偏重の教育にうんざ
りしていたこともあり、卒後研
修は医学に立脚した歯科学を学
ぶことを希望した私は、平成八
年の春歯科医師免許の取得と同
時に獨協医科大学口腔外科学講
座へ入局しました。獨協医科大
学は四季折々咲き乱れる木々草
花は美しく、威風堂々とした建
物は印象的でありました。そし
て医局生活は楽しく、活気あふ
れ、また、講座、診療科を超
えた様々な人々との出会いは、刺
激的で魅力あるものであります
た。そのなかでも、大学院の指
導教授であった藤林孝司教授と
の出会いは、私の人生を変える
ものであります。先生には、
研究の手始めから、臨床手術学
の全てを教えて頂いたと思って
おりますが、その過程でこうあ
るべきであると言われたことは
一度もありませんでした。いつ
も率先して自らが実践すること
により、様々なことを私に伝授
していくように思います。先生
のひたすら一つのことに打ち込
む真摯な姿は、何よりも自分の
それからの生き方に大きな影響
を与えてくれました。良き指導

(那須中央病院
歯科口腔外科部長)

者と仲間に恵まれ、日々の臨床
や研究に追われながら、医局に
泊まり込む日が続きました。臨
床研修医、大学院生、助手とし
て獨協医科大学で過ごした八年
間は私の人生でとても充実した
時期であります。そこでの大思
い出は平成十五年に研究
テーマのひとつであった「舌癌
における病理組織学的所見と核
磁気共鳴画像診断の比較検討」
の論文が日本口腔腫瘍学会学術
奨励賞を受賞したことです。こ
のことは私の誇りであります。
そして今、職場は変わり、現在
那須中央病院の歯科口腔外科部
長の役職を担当しております。
現在の生活はすでに八年を経過
しました。生活環境も立場も変
わりました。しかし、変わらな
いことは職場の中で良き仲間に
支えられ、とりわけ臨床医とし
て患者のための医療を模索して
いることです。いずれにしても、
これまで高校、大学、大学院、
で培われたことの集大成がここ
にあると考え、恩師に報いるた
めにも努力を続けていきたいと
思います。最後に今後更なる國
學院大學栃木高等学校の発展を
願うと共に同窓生の誇りを胸に
私も懸命に歩んで参ります。

平成 23 年度 同窓会一般会計収支予算				
収入の部				
項目	予算額	前年度予算額	比較増△減額	備考
前 年 度 繰 越 金	3,336,698	5,244,541	△ 1,907,843	
会 費				
入会金(本年度卒業生)	900,000	960,000	△ 60,000	2,000×450 名
30年会費(本年度卒業生)	11,250,000	12,000,000	△ 750,000	25,000×450 名
30年会費(既卒者)	1,000,000	1,000,000	0	20,000×50 名
年会費(既卒者)	100,000	100,000	0	2,000×50 名
基金会计より繰り入れ	10,000,000	37,000,000	△ 27,000,000	母校創立50周年記念事業
雑 収 入	3,302	5,459	△ 2,157	銀行利子
合 計	26,590,000	56,310,000	△ 29,720,000	
支出の部				
項 目	予算額	前年度予算額	比較増△減額	備考
運営費				
印刷費	100,000	200,000	△ 100,000	
通信運搬費	2,500,000	2,500,000	0	会報発送、振込料等
機器備品費	300,000	300,000	0	
消耗品費	100,000	100,000	0	
会 議 費	300,000	300,000	0	幹事会、本部役員会
事業費(1)				
会報出版費	1,200,000	1,200,000	0	
名簿作成費	150,000	150,000	0	
学園助成費	3,000,000	3,000,000	0	
30年集いの会助成費	350,000	350,000	0	
梅津杯助成費	300,000	300,000	0	
クラス会助成費	300,000	300,000	0	10,000×30 クラス
補助費	300,000	300,000	0	國學院祭、幼稚園助成等
記念品費	2,500,000	2,500,000	0	卒業生記念品等
涉外費				
涉外費	300,000	300,000	0	なまず後援会等
広告費	200,000	200,000	0	ラグビー全国大会等
福利厚生費	200,000	200,000	0	
慶弔費				
弔慰金	100,000	100,000	0	
見舞金	20,000	20,000	0	
通信費	5,000	5,000	0	
積立金				
基金会计繰入金	2,000,000	2,000,000	0	
部活動後援積立金	500,000	500,000	0	
同窓会50周年記念積立金	500,000	500,000	0	
母校創立50周年協賛事業	10,000,000	37,000,000	△ 27,000,000	新橋美術展・講演会
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
次年度繰越金	365,000	2,985,000	△ 2,620,000	
合 計	26,590,000	56,310,000	△ 29,720,000	

者と仲間に恵まれ、日々の臨床
や研究に追われながら、医局に
泊まり込む日が続きました。臨
床研修医、大学院生、助手とし
て獨協医科大学で過ごした八年
間は私の人生でとても充実した
時期であります。そこでの大思
い出は平成十五年に研究
テーマのひとつであった「舌癌
における病理組織学的所見と核
磁気共鳴画像診断の比較検討」
の論文が日本口腔腫瘍学会学術
奨励賞を受賞したことです。こ
のことは私の誇りであります。
そして今、職場は変わり、現在
那須中央病院の歯科口腔外科部
長の役職を担当しております。
現在の生活はすでに八年を経過
しました。生活環境も立場も変
わりました。しかし、変わらな
いことは職場の中で良き仲間に
支えられ、とりわけ臨床医とし
て患者のための医療を模索して
いることです。いずれにしても、
これまで高校、大学、大学院、
で培われたことの集大成がここ
にあると考え、恩師に報いるた
めにも努力を続けていきたいと
思います。最後に今後更なる國
學院大學栃木高等学校の発展を
願うと共に同窓生の誇りを胸に
私も懸命に歩んで参ります。

平成 22 年度 同窓会一般会計収支決算				
収入の部				
項目	決算額	予算額	比較増△減額	備考
前 年 度 繰 越 金	5,244,541	5,244,541	0	
会 費				
入会金(本年度卒業生)	982,000	960,000	22,000	2,000×491 名
30年会費(本年度卒業生)	12,275,000	12,000,000	275,000	25,000×491 名
30年会費(既卒者)	780,000	1,000,000	△ 220,000	
年会費(既卒者)	121,000	100,000	21,000	
基金会计より繰り入れ	33,644,325	37,000,000	△ 3,355,675	
雑 収 入	56,629	5,459	51,170	銀行利子・祝金(20,000)
合 計	53,103,495	56,310,000	△ 3,206,505	
支出の部				
項目	決算額	予算額	比較増△減額	備考
運営費				
印刷費	0	200,000	△ 200,000	
通信運搬費	2,038,512	2,500,000	△ 461,488	会報発送、振込料等
機器備品費	33,430	300,000	△ 266,570	
消耗品費	168,325	100,000	68,325	
会 議 費	212,150	300,000	△ 87,850	幹事会、本部役員会
事業費(1)				
会報出版費	996,135	1,200,000	△ 203,865	
名簿作成費	0	150,000	△ 150,000	
学園助成費	3,000,000	3,000,000	0	
30年集いの会助成費	350,000	350,000	0	
梅津杯助成費	300,000	300,000	0	
クラス会助成費	370,000	300,000	70,000	10,000×37 クラス
補助費	680,110	300,000	380,110	國學院祭、幼稚園助成等
記念品費	2,297,320	2,500,000	△ 202,680	卒業生記念品等
涉外費	300,490	300,000	490	なまず後援会等
広告費	346,500	200,000	146,500	ラグビー全国大会等
福利厚生費	0	200,000	△ 200,000	
慶弔費	29,500	100,000	△ 70,500	
見舞金	0	20,000	△ 20,000	
通信費	0	5,000	△ 5,000	
基金会计繰入金	2,000,000	2,000,000	0	
部活動後援積立金	500,000	500,000	0	
同窓会50周年記念積立金	500,000	500,000	0	
母校創立50周年協賛事業	33,644,325	37,000,000	△ 3,355,675	
予備費	0	1,000,000	△ 1,000,000	
次年度繰越金・予備費	5,336,698	2,985,000	2,351,698	
合 計	53,103,495	56,310,000	△ 3,206,505	

*[基金会计への繰入れ]決算承認後、次年度繰越金のうち2,000,000円を基金会计に繰り入れます。

國柄中ニユース

英会話教室の様子



英会話教室の様子

は本校のホー
ムペー
ジを是
非ご覧
いただき
たい。

させる。また、からの国際社会に十分対応できるよう、日本文化理解をテーマとした催しも、現在、検討中である。

平成八年の開校以来続けられている中高一貫教育をさらに充実・発展させるべく、「学力」と「人間力」の向上を目指し、学校行事や部活動を通して、礼儀や努力することの大切さを学び、困難を乗り越える力をつける。また、これからは国際社会に十分対応できるよう、日本文化理解をテーマとした催しも、現在、検討中である。

今年度より中学校も高等学校同様に新体制でスタートをきった。平成十四年度より本校を率いてきた石塚透校長が勇退され、新校長に影山博校長、中信副校長が就任された。

ニユージーランド語学研修
十三期生、無事帰国

一方、学校では現地との連絡にて、教員の「落ち着こう」というひと声により生徒達は冷静さを取り戻し、外に出て無事に安全な場所へ避難した。しかしながら、現地のライフラインは寸断され、周りの建物が倒壊しており、それ以上ホームステイを続行することは困難となってしまった。

平成二十三年一月二十一日に日本を予定通りに出国し、約十二時間のフライトを経てニューソーランド第三の都市で、南島最大の都市であるクライストチャーチに到着。その後、モナベール庭園などを見学し、大聖堂近くのレストランにて昼食を摂つていた。その最中に大きな揺れを感じる地震が発生したが、生徒たちは慌てることなく学校で行つた。

研修も、昨年度で十三年目を迎えた。毎年十四泊十五日の日程で行われており、中学三年間の集大成ともいえる行事である。昨年度の研修では、ニュージーランドに到着した日の昼食中に、マグニチュード6・3という大きな地震に見舞われた。マスメディアによる報道等で多くの関係者、卒業生の方々にご心配をおかけすることとなってしまつたが、奇跡的にも全員無事に帰国することが出来た。

がなかなか取れない中、父母を招いて出来うる限りの情報を公開し、生徒たちの無事の帰国を共に祈っていた。

が使用できなくなつてゐることもあり、その後、生徒たちは北島にあるニュージーランド最大の都市、オークランドに移動、ホテルに滞在しながら帰國便が手配できるまで市内観光をへ、

受け入れてくれるホームステイ先の家庭もあり、感謝の意を表明したい。その他の生徒たちもカンタベリー大学の寮に受け入れてもらい、数日間をボランティアの方々の支援・励ましを受けながら過ごした。

生徒達は今回の「一度にわたる地震の犠牲になつた方々に対し黙祷をささげ、命のありがた味を感じ、多くの思い出と共に無事卒業をした。多くのことを乗り越えた精神力で、高校に進学してからも将来に向かって努力精進してくれるものと期待している。

十三期生たちは、帰国後の休日を家族と満喫したが、卒業式を間近にして東日本大震災（マグニチュード9・0）という2度目のような地震に経験することとなつた。不安を抱えながらの生活ではあったが、三月二十二日に無事卒業式を迎えた。

ド大使館を通じて
送られた。また、卒業生有志による援助活動も現在行っている。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people gathered around a large, fallen tree trunk. Some individuals are standing, while others are crouching or kneeling near the base of the tree. The scene appears to be outdoors in a wooded area.

今年はあいにくの雨の中、第一学年は地蔵岳ハイキング、第二学年は御柱・女神湖ハイキングに車山登山、第三学年は切妻湖刈込湖ハイキングに尾瀬散策を主として、キャンプファイヤーやキャンドルサービス、野外料理や創作活動もなどを行い、自然を満喫しながらも友情を深めたようだ。

少年自然の家、第二学年は國學院大學蓼科寮、第三学年は菅原キャンプ村にて自然体験学習を行われた。

A black and white photograph of a large group of people, mostly young adults, posed in several rows on a grassy hillside. They are dressed in various outdoor clothing, including jackets, hats, and backpacks. The background shows a hazy landscape, likely the Kurogane Plateau mentioned in the caption.

については、ご父母の心配なども考慮し、オーストラリアへ語学研修に変更となる。

同窓会幹事会(総会)が七月二日(土)母校図書館大会議室において開催された。

議事に先立ち、影山博学校長から、今年四月二十六日に九十八歳十ヶ月のご生涯を終えられた佐々木周二学園長を偲んでの挨拶がなされた。議事は第一号議案である平成二十一年度事業報告にはじまり、決算報告及び会計監査報告、第三号議案の平成二十三年の

記念事業として「祝賀会」と「記念講演会」を計画しております。祝賀会につきましては、同年十月二十七日(土)十一時三十分より栃木駅前の「サンプラザ」にて会費一万円で開催する予定です。

一方、記念講演会につきましては、母校四十周年記念館にて、平成二十三年十一月二十四日・二十五日・二十六日にかけて、

奈良大学文学部教授である上野誠先生の司会のもと、日本の宗教学を永くリードされている山折哲雄先生、大阪芸術大学教授であり俳優でもある浜畠賢吉先生、元京都大学教授で歴史学界の重鎮である上田正昭先生によるリレー講演会が開催されます。このリレー講演会は、一昨

同窓会創立五十周年祝賀会のお知らせ

平成23年度幹事会(総会)開かる

同窓会創立五十周年祝賀会のお知らせ

平成23年度幹事会(総会)開かる

会場に先立ち、影山博学校長から、今年四月二十六日に九十八歳十ヶ月のご生涯を終えられた佐々木周二学園長を偲んでの挨拶がなされた。議事は第一号議案である平成二十一年度事業報告にはじまり、決算報告及び会計監査報告、第三号議案の平成二十三年の

記念事業として「祝賀会」と「記念講演会」を計画しております。祝賀会につきましては、同年十月二十七日(土)十一時三十分より栃木駅前の「サンプラザ」にて会費一万円で開催する予定です。

同窓会幹事会(総会)が七月二日(土)母校図書館大会議室において開催された。

議事に先立ち、影山博学校長から、今年四月二十六日に九十八歳十ヶ月のご生涯を終えられた佐々木周二学園長を偲んでの挨拶がなされた。議事は第一号議案である平成二十一年度事業報告にはじまり、決算報告及び会計監査報告、第三号議案の平成二十三年の

記念事業として「祝賀会」と「記念講演会」を計画しております。祝賀会につきましては、同年十月二十七日(土)十一時三十分より栃木駅前の「サンプラザ」にて会費一万円で開催する予定です。

一方、記念講演会につきましては、母校四十周年記念館にて、平成二十三年十一月二十四日・二十五日・二十六日にかけて、

奈良大学文学部教授である上野誠先生の司会のもと、日本の宗教学を永くリードしている山折哲雄先生、大阪芸術大学教授であり俳優でもある浜畠賢吉先生、元京都大学教授で歴史学界の重鎮である上田正昭先生によるリレー講演会が開催されます。このリレー講演会は、一昨

記念事業として「祝賀会」と「記念講演会」を計画しております。祝賀会につきましては、同年十月二十七日(土)十一時三十分より栃木駅前の「サンプラザ」にて会費一万円で開催する予定です。

一方、記念講演会につきましては、母校四十周年記念館にて、平成二十三年十一月二十四日・二十五日・二十六日にかけて、

奈良大学文学部教授である上野誠先生の司会のもと、日本の宗教学を永くリードしている山折哲雄先生、大阪芸術大学教授であり俳優でもある浜畠賢吉先生、元京都大学教授で歴史学界の重鎮である上田正昭先生によるリレー講演会が開催されます。このリレー講演会は、一昨

受験料 無料

対象学年 中学三年生

受付科目 三教科

日 時 十月九日(日)

会 場 本校キャンパス
学園教育センター

国標チャレンジ
学力診断テスト

年生のオペラ鑑賞会、昨年の卒業作品展に続き実施するもので一般の方も聴講できます。



熱心に議案を審議

△高校▽	△高校・中学▽	△中学▽
第一回 一月 六日(金)単願	第一回 八月 七日(日)	第一回 八月
第二回 一月 九日(月祝)	第二回 八月 二十一日(日)	第二回 八月
第三回 一月 二十五日(水)		
△高校▽	カムオンライン 国学院 体験学習会	
第一回 一月 六日(金)単願		
第二回 一月 九日(月祝)		
第三回 一月 二十五日(水)		
△中学▽		
第一回 十二月三日(土)単願		
第二回 一月 二十九日(日)		
第三回 二月 二十九日(日)		
△高校▽		
第一回 一月 九日(月祝)		
第二回 一月 二十九日(日)		
第三回 二月 二十九日(日)		

▼替わって新会長に就任された中磨輝美氏は、母校の二期卒業生で現在日光二荒山神社の権宮司を務める重鎮です。来年同窓会も五十周年を迎えるますが、さらに会が飛躍・発展するためにも新会長の手腕を期待したい。

▼過日の新生栃木の市議会議員選挙で卒業生が五名当選しました。栃木県議会議員選挙でも三名が当選しました。そのうちの一人神山幸伸氏は、県議会議長に就任し、県の将来の舵取りを担っています。議員各位のご活躍を大いに期待したい。

▼替わって新会長に就任された中磨輝美氏は、母校の二期卒業生で現在日光二荒山神社の権宮司を務める重鎮です。来年同窓会も五十周年を迎えるますが、さらに会が飛躍・発展するためにも新会長の手腕を期待したい。

▼過日の新生栃木の市議会議員選挙で卒業生が五名当選しました。栃木県議会議員選挙でも三名が当選しました。そのうちの一人神山幸伸氏は、県議会議長に就任し、県の将来の舵取りを担っています。議員各位のご活躍を大いに期待したい。

平成二十三年度入試説明会日程

編集後記

▼母校の創立者であり、長い間校長として太平台教育の礎を築かれた佐々木周一学園長が、去る四月二十六日ご逝去されました。法灯を失って悲しみが増すばかりですが、同窓生が一丸となつて佐々木先生の教育を各界で実践して行くことが、先生の恩に報いることではないかと思っています。

▼四十年間に亘って同窓会長を務めてきた大栗利夫氏が、本年六月をもって会長を辞することになりました。今日の同窓会の隆盛を築いた功労者の一人であるだけに、心より敬意を表したい。

▼中磨輝美氏は、母校の二期卒業生で現在日光二荒山神社の権宮司を務める重鎮です。来年同窓会も五十周年を迎えるますが、さらに会が飛躍・発展するためにも新会長の手腕を期待したい。

▼過日の新生栃木の市議会議員選挙で卒業生が五名当選しました。栃木県議会議員選挙でも三名が当選しました。そのうちの一人神山幸伸氏は、県議会議長に就任し、県の将来の舵取りを担っています。議員各位のご活躍を大いに期待したい。